



【宮内庁行事】鴨場の接遇行事(鴨の放鳥)



群馬テレビ取材「私の国会報告」収録



太田市合併20周年記念式典群馬交響楽団と3,000人の第九コンサート



地元鉄工所視察



しもきた商店街振興組合主催「しもきたマルシェ」



生命のメッセージ展in国会



年末餅つき大会



地元鉄工所視察



会館食堂・京大学生



イオンモール(春日部)米粉フェア



東部郵便局長会要望活動



4県境エリア観光キャンペーン



台湾・雲林県 張麗善県知事 表敬訪問



日本醤油協会榎切会長、全国醤油工業協同組合正田会長 来省



地元保育園どんと焼き準備



多文化共生センターおた開設記念式典



館林市市長良神社節分祭



書道会合同書き初め展



館林市市長良神社節分祭



田中正造記念館見学



法務委員会「民法質疑と採決」

## ささがわ博義プロフィール

- 生年月日 昭和41年8月29日(58才)
- 家族 妻、一男二女
- 趣味 読書、ガーデニング、映画鑑賞
- 好きな言葉 兼愛非攻

### 【経歴】

衆議院常任委員会農林水産委員長、環境副大臣、環境大臣政務官、衆議院議院運営委員会議事進行係、自由民主党法務部会長、自由民主党国会対策委員会副委員長、自由民主党総務会総務、群馬県議会議員(2期)など

衆議院議員 平成24年12月初当選～、現在に至る(連続5期当選)

### 【役職】

## 農林水産副大臣

骨髄・さい帯血バンク・献血議員連盟会長、熱中症対策推進議員連盟幹事長、自動車議員連盟道路環境副委員長、空手道推進議員連盟事務局次長、国連障害者の権利条約推進議員連盟事務局長、超党派で再犯防止を進める議員連盟事務局長、グローバル人材共生推進議員連盟事務局長、大阪ブルー・オーシャン・ビジョン推進議員連盟事務局長、国立公園レジャー振興議員連盟事務局長、学童保育(放課後児童クラブ)推進議員の会事務局長、展示会産業議員連盟事務局長 ほか



# TSUNAGU

衆議院議員 笹川博義

「つなぐ」2025年春号



外国人材の受入れ 共生に関する関係閣僚会議



農林水産省三役 大臣・副大臣・大臣政務官

## CONTENTS

- 1 農林水産副大臣として
- 2 これまでの足跡
- 3 写真で見る活動報告
- 4 プロフィール



## 農林水産副大臣 就任

2024年11月13日、第2次石破内閣において農林水産副大臣に就任しました。昨年6月に四半世紀を経て初めて「食料・農業・農村基本法」が改正・施行され、日本の農業が大きな転換期を迎える中、食糧安全保障に全力で取り組んでまいります。

## 農林水産副大臣として

### 鳥インフルエンザの対応



千葉県庁にて熊谷知事と対応協議



習志野駐屯地第一空挺団との面会

### スマート農業視察



福島視察 (吉野家ファーム福島:スマート農業の視察)

### 地元土地改良区表敬訪問



副大臣室へ 表敬訪問

### 循環型社会



バイオマス産業都市認定証授与式

### 日本の食品 海外輸出に向けて



フードテックジャパン2025

## ご挨拶

皆様、平素より大変お世話になり感謝申し上げます。

さて、自民党は昨年に行われた衆議院総選挙において一部議員による杜撰な政治資金の取り扱いに対して厳しく連帯責任を問われた結果、総選挙は大敗。自民党は少数与党に落ち込み、私の同期は20人超が落選となりました。私自身も1対1の激戦の末、多くの皆様のご尽力のお陰で214票差という薄氷の勝利となりましたが小選挙区を制する事が出来ました。

公示後、日に日に「地域の思いを国政につなげられる人は笹川」との声が大きくなり、この声を励みに選挙戦に臨んでいる中、終盤に未公認者への不透明な2000万円の政治資金支給問題に端を発し、強烈な逆風となりました。現在、様々な要因で社会構造も社会通念も変化しており、「政界の常識は非常識」なことが多いことを全ての政治家はしっかりと認識し、肝に銘じて議員活動に邁進する事が肝要であります。

この逆風に吹き飛ばされず踏み止まる事が出来たのは、一重に私自身の国会活動そして地元での活動を評価・理解して頂いた多くの皆様のお陰であります。誠に有り難うございました。

私は現在、農林水産副大臣を務めております。副大臣として大きく下記の3点に尽力をしております。

- 安定した食料生産(気候変動による高温・災害・病虫害対策の強化、そして円安などの影響による生産コスト高への対応)
- 適正な価格での取引(米価の高騰、特に昨年9月以降の異常な値動きの検証対応は大事)
- 農産品生産拡大(人材の育成・確保そして輸出基盤強化など販路拡大)

また衆議院議員として、喫緊な課題である物価高騰対策(特に燃料課税の見直し)に全力で取り組むと同時に、「自然災害に強いまちづくり」の基本となる国土強靱化事業の策定・事業化に取り組んでまいります。合わせて、本誌で取り上げた様々な議員活動についても引き続き尽力してまいります。

今後も国民の皆様への「安心・安全な暮らし」に向けて全力で取り組んでまいりますので、尚一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



# 国政

## 海洋プラスチック

プラスチック汚染対策は、汚染対策に関する条約に大量消費国・排出国を含む多くの国が参加することが重要との認識から立ち上がった「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン議員連盟」。小泉進次郎環境大臣が会長、元環境副大臣の笹川代議士が事務局長を務めています。



大阪ブルー・オーシャン・ビジョン推進議員連盟



大阪ブルー・オーシャン・ビジョン議員連盟「林芳正外務大臣(当時)への申し入れ」

## 外国人材

外国人労働者等特別委員会事務局長、自民党法務部会長として「技能実習制度」から「育成就労制度」への移行に中心的な役割を果たしてきました。日本社会そして私たちの生活を支えている外国人材、地域社会との融合(多文化共生社会の構築)に向けた取り組みを続けています。※永住権資格取消の要件を明確にいたします



外国人労働者等特別委員会での様子



外国人労働者特別委員会「松野博一官房長官(当時)への申し入れ」



多文化共生センターおおた開設記念式典にて

これまでの足跡  
「見えないけど、大切な」活動を続けます

## オープンハウスアリーナ太田

清水太田市長より、「プロバスケット仕様の体育館を作りたい、そのために国からの補助が必要」との趣旨の相談を受け、所管省庁と掛けあつた結果、スポーツによる地域振興・災害対応拠点として「地方創生拠点整備交付金」約10億円が交付決定。この決定により太田市総合体育館建設計画が大きく前進しました。「国」と「太田市」と「民間」の協力により完成した「オープンハウスアリーナ太田」。太田市の顔となる施設となり、本当にうれしく思います。



オープンハウスアリーナ太田



竣工式典



太田市清水市長と打合せ

# 地域活動

## 太田駅前大学キャンパス誘致

2027年開校予定の太田駅前の大学キャンパス。一度白紙に戻った計画を、笹川代議士が、「国」の補助金を活用することを含め、関崎桐丘学園理事長と協議。笹川代議士が、再度、桐丘学園と太田市を結び付けたことが大きな起点となり開校へ結びつきました。太田市の顔である駅前が大きく変わることを期待しています。



議員会館にて学校法人桐丘学園関崎理事長と太田市太田駅前新設する学校などについて意見を交わす

## 学童保育

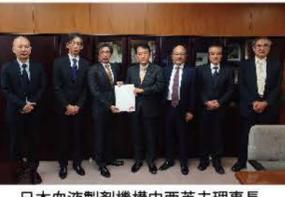
子育てを支える学童保育は、保護者や子供にとって必要不可欠な存在となっています。歴史が浅いため様々な課題がありますが、保護者や子ども、そしてそこで働く方々の処遇改善も含め、より良い環境づくりに尽力します。笹川代議士は現在、学童保育(放課後児童クラブ)推進議員の会事務局長を務めています。会長は稲田朋美代議士です。



学童保育推進議員の会

## 超党派 骨髓・さい帯血バンク 献血推進議員連盟

野田聖子代議士より2023年5月に会長を引き継ぎました。多くの命を救う骨髓・さい帯血として献血。さい帯血バンクの負担の増加による運営の圧迫、骨髓バンクドナーの住所不明者の拡大など多くの課題が山積しておりますが、患者の皆様のために改善に取り組んでまいります。※高額医療見直しを仁木厚労大臣に要望しました



日本血液製剤機構中西英夫理事長



骨髓・さい帯血バンク 献血議員連盟から仁木厚労副大臣へ要望書

## 電柱の地中化

太田市役所南交差点から内ヶ島北交差点までの電柱地中化において、2016年2月無電柱化推進計画事業などの採択に向け、清水太田市長の要望受け、当時の石井国土交通大臣のもとへ公明党丸県議ならびに公明党太田市議とともに要望。採択され本年完成へ。



石井国土交通大臣(当時)への陳情活動



令和7年3月現在周辺の様子

## 利根川 新橋実現に向けて

群馬県・埼玉県・栃木県の関係市町で構成される「利根川新橋建設促進期同盟」、市民団体である「利根川新橋を架ける市民の会」など、四半世紀にわたる活動の結果、群馬県千代田町と埼玉県熊谷市をつなぐ新橋の整備に着手することを山本群馬県知事が表明しました。新橋の建設ならびに渋滞の緩和、地域の活性化に向け引き続き地域と連携しながら取り組んでまいります。



群馬県知事への要望

## 再犯防止

「持続可能な保護司制度の確立と保護司への支援」、「息の長い支援の実現に向けた民間協力者への活動支援」、「地方公共団体との連携」を充実させることにより、更正・再犯防止を目指してまいります。



法務部会・再犯防止推進特別委員会合同会議(法務部会長として)



高橋法務大臣(当時)へ再犯防止施策の充実のための緊急提言 ※写真は、法務省HPより

## 災害対策

地球温暖化などにより激化、多発する災害。未然に抑制するためのCo2削減・インフラ整備等に取り組むと同時に、衆議院災害対策特別委員会理事として、被災地の復興に努めています。



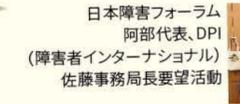
水資源機橋利根導水路大規模地震対策事業完工式



輪島半島地震 輪島港での状況説明

## 障がい者

国連障害者の権利条約推進議員連盟事務局長として、様々な障害を持たれている方々が安心して暮らせる環境づくりに全力を尽くしてします。



日本障害者フォーラム 阿部代表、DPI(障害者インターナショナル) 佐藤事務局長要望活動



障害者権利条約の審査・総括所見を活用した国内法制度整備事業 2025タウンミーティングinぐんま



熱中症連官邸 申し入れ

## 明和町川俣駅 周辺再開発など

明和町では富塚町長のもと川俣駅周辺再開発(メディカルセンター、川俣駅西口ペDESTリアンデッキなど)をはじめ、工業団地の企業誘致、コストコ誘致など精力的に町の活性化に向けて取り組んでいます。富塚町長から事業計画の実現のために様々な相談を受け、「国」の交付金の活用などを通じて、協力しながら町の活性化を進めています。



川俣駅西口ペDESTリアンデッキ開通式



明和町ふれあいセンターホプラ落成記念式典

## 板倉町 治水対策など

板倉町は利根川と渡良瀬川に挟まれた治水対策が非常に重要な地域です。また、肥沃な多土地を活かした農業が盛んな地域でもあります。災害対策・農業振興・インフラ整備等、安心安全な町づくりのため取り組んでいます。



渡良瀬遊水地の治水事業促進に関する要望



加須市・板倉町 利根川新橋総会

## その他

・太田強戸スマートIC早期実現(太田市)・休泊川を特定都市河川として防災減災対策の推進(太田市)・世良田東照宮修繕へ予算付け(文化庁)(太田市)・館林市立第十小学校施設大規模改修(館林市)・里沼 日本遺産登録へのサポート(文化庁)(館林市)・館林市文化財保存活用地域計画の認定(館林市)・多々良川堤防整備の推進(館林市)・館林駅東地区整備補助金確保要望(館林市)・明和町スーパーケンゾー誘致(明和町)

## 館林市サイクリングターミナル再整備

施設の老朽化により閉鎖していた館林市サイクリングターミナル。多田館林市長と連携を取りながら、「国」の「デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生拠点対応タイプ)」を活用し、「里沼リゾート Hotel KOMORINU」として生まれ変わりました。観光振興の新たな拠点となることを願っています。

館林市サイクリングターミナル(当時)



多田館林市長 和田義明内閣府副大臣へ要望活動

QRコード 館林市サイクリングターミナルの詳しい情報はこちら

## 邑楽町 中央公民館

2018年6月に完成した、邑楽町中央公民館。当時の金子町長から相談を受け、国からの予算確保のため尽力。国からの交付金約7億を活用し、完成しました。

邑楽町中央公民館 竣工式



邑楽町中央公民館 開館記念式典

## 館林市 給食センター

計画されていた給食センター建設計画において、国からの予算取りが非常に厳しい中、様々な省庁に掛け合い予算を確保。建設へと結びつきました。

館林市立学校給食センター 開所式及び給食試食会

## 自動車産業

「ものづくり立国」日本の基幹産業である自動車。人材不足、資材の高騰、カーボンニュートラルへの対応など様々な課題が山積しておりますが、自動車産業の発展に向け全力を尽くします。



## 動物愛護

環境副大臣、自民党法務部会長として動物愛護の環境整備に取り組んでまいりました。



動物の健康と命の尊厳を守るための活動をするEva理事長 杉本彩さんから陳情



八街少年院視察(保護犬を少年院で訓練し一般の飼い主に譲渡するプログラムを実施)

## 熱中症対策

地球温暖化に伴い、熱中症で亡くなる方は約15年で3倍以上に拡大したと言われています。スポーツや農作業時、幼児・高齢者の方などの熱中症対策に取り組んでいます。



熱中症予防 声かけ出陣式2022



熱中症予防 声かけ出陣式2022